



2022年5月10日

各位

会社名 タカセ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 大宮司 典夫
(コード番号: 9087・東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部財務部長 吉田 吉与
(TEL. 03-3571-9497)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期の連結会計年度において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月10日に公表いたしました2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益(円) |
|---------------------|-------|------|------|-----------------|---------------|
| 前回発表予想(A) | 7,500 | 200 | 200 | 160 | 161.02 |
| 今回修正予想(B) | 8,650 | 275 | 330 | 265 | 266.69 |
| 増減額(B-A) | 1,150 | 75 | 130 | 105 | — |
| 増減率(%) | 15.3 | 37.5 | 65.0 | 65.6 | — |
| (ご参考)前期実績(2021年3月期) | 7,520 | 183 | 218 | 79 | 79.82 |

修正の理由

2022年3月期について、営業収益は、個人向け通販関連の業務取扱量の拡大が続き、メディア関連の業務取扱量も増加したことに加え、輸出入貨物取扱量の増加および運賃高騰にともなう収受料金の値上げ効果もあったことから、前回発表予想を上回る見込みであります。

また、利益面につきましても、前述のとおり営業収益が増加したことのほか、各営業所において取組んできた原価率改善施策の効果が顕在化したことから、同予想を上回る見込みであります。

以上の結果、営業収益は、前回発表予想数値に対して、11億50百万円増(15.3%)の86億50百万円、営業利益は、同予想数値に対して75百万円増(37.5%)の2億75百万円、経常利益は、1億30百万円増(65.0%)の3億30百万円となる見込みであります。さらに、親会社株主に帰属する当期純利益は、1億5百万円増(65.6%)の2億65百万円となる見込みであります。

(ご留意事項)

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提のもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上